



ENGLISH

イースクエアについて

持続可能な社会に向けて

事業内容

お知らせ

公開レポート

TOP > イースクエアについて > 社会・未来への還元

イースクエアについて

About E-SQUARE

イースクエアについて
(理念・メッセージ)

会社概要・地図

クライアント一覧

グローバル・ネットワーク

イースクエアの足あと

社会・未来への還元

スタッフからの報告

メールマガジン

社会・未来への還元

イースクエアは、財務だけではなく、次の世代に健全な社会と環境を受け渡すことを自社の成功指標として重要視しています。そのための主な活動として「カーボンオフセット」「イースクエア未来基金」を推進しています。

[カーボンオフセット](#) | [イースクエア未来基金](#) |

カーボンオフセット

イースクエアは、2003年より自社の企業活動から排出される二酸化炭素(CO2)をカーボンオフセットしています。

※カーボンオフセットとは、地球温暖化の原因となるCO2等の温室効果ガスの排出を抑えるために省エネ等の努力をした上で、それでもやむを得ない排出分を、他者が実施する排出削減事業の結果生じる削減分(排出権)を用いて相殺(オフセット)することをいいます。

■ 2012年のオフセットについて

2012年(1月~12月)にイースクエアの事業活動から排出されたCO2(168t-CO2)のオフセットを実施いたしました。2012年のCO2排出量の中で最も多いのは出張等による飛行機の利用に伴う排出で、133.8tとなりました。

<オフセットに用いた排出権の創出元プロジェクト>

・温泉施設におけるボイラーの燃料転換(灯油→木質バイオマス) (国内クレジット #24、栃木県)

■ 過去のオフセットに用いた排出権のプロジェクト

2003年	ブータンにおける植林
2004年	2004年
2004年	メキシコ、チアパス州における植林
2005年	メキシコ、チアパス州における植林
2006年	ウガンダにおける植林
2007年	ブラジルの小規模水力発電プロジェクト (CDM事業 Braco Norte III)
2008年	インドの風力発電プロジェクト (CDM事業 12.3 MW wind energy project in Tamil Nadu, India)
2009年	アイスクリーム等製造工場におけるボイラーの更新 (国内クレジット #375、新潟県)
2010年	菊電照用機材のLED化 (国内クレジット #53、愛知県)
2011年	菊電照用機材のLED化 (国内クレジット #53、愛知県)

ポリエチレンフィルム製造工場におけるプロセス用蒸気ボイラーの燃料転換
(国内クレジット #272、群馬県)

なお、2003～2006年の植林プロジェクトは厳格に管理されており、また炭素相殺のみを目的としておらず、生態系の修復と現地住民の生活の支援も兼ねて運用されています。

イースクエア未来基金

イースクエアは、税引き前利益の5%を目安に社会利益のために、知・人・時間・金銭などの形で還元することで、持続可能な社会の実現のための様々な活動を支援・実施する「イースクエア未来基金」を推進しています。

本プロジェクトは、持続可能な社会を達成するためには、一人ひとりが持続可能な社会の大切さを、自分の言葉で語り行動することが重要であるとの認識から“**持続可能な社会の大切さを、全ての人々が自分の言葉で語り行動している社会**”というビジョンを掲げています。

(財) ケア・インターナショナルジャパンをはじめ様々な団体と協働するとともに、社内の様々な機会を活用して、チャリティーオークションや農の現場訪問・体験など、“自分の言葉で語り実行する”ためのユニークなアイデアを実施しています。

■ 2014年の主な活動

1. (財) ケア・インターナショナルジャパン 法人会員
2. 社内イベントとしてチャリティーオークションを開催し、その売上金を (財) ケア・インターナショナルジャパンに全額寄付

■ 過去の主な活動

2007年

1. (財) ケア・インターナショナルジャパン 法人会員
2. バングラデシュのサイクロン被害者のための寄付及びチャリティーオークションを実施。これまでお付き合いのあった方々に対しても寄付の呼びかけを行う

2008年

1. (財) ケア・インターナショナルジャパン 法人会員
2. ミャンマー (ビルマ) を直撃した大型サイクロンの被害者への寄付、チャリティーオークションの実施。寄付の呼びかけを行う
3. 中東ガザ地区で起きた戦闘によって被害を被った市民への緊急寄付。寄付の呼びかけを行う
4. 中国四川の大地震緊被害者への緊急援助寄付
5. 全国学生環境ビジネスコンテストへの協力
6. 10月、農の現場を訪問 (千葉県)
7. 11月、農の現場を訪問 (山梨県)
8. 11月、農と街づくりの現場を訪問 (栃木県)

2009年

1. (財) ケア・インターナショナルジャパン 法人会員
2. 5月、「Strategic Philanthropy Forum 2009」(戦略的社会貢献フォーラム)を共同開催。企画運営、フォーラム当日のサポート、メインスポンサーを務める

2010年

1. (財) ケア・インターナショナルジャパン 法人会員
2. 新年会(1月6日)で催したチャリティーオークションの落札金額を、ケア・インターナショナル ジャパンに寄付
3. ハイチ大地震の被害者への寄付 (国境なき医師団)

2011年

1. (財) ケア・インターナショナルジャパン 法人会員
2. 東日本大震災関連
 - ・震災直後の3月下旬~4月上旬の約2週間、ケア・インターナショナルジャパンのボランティアスタッフとして社員6名が岩手県山田町で活動
(活動内容は[スタッフからの報告](#)をご覧ください)
 - ・ジャパンプラットフォーム、国境なき医師団への寄付

2012年

1. (財) ケア・インターナショナルジャパン 法人会員

2013年

1. (財) ケア・インターナショナルジャパン 法人会員
2. セミナーの開催
「PARTNERING FOR A BETTER WORLD~アフリカのソーシャルビジネスの連携事例に学ぶ。新たな社会価値・事業機会の創出~」を6月3日にケア・インターナショナルジャパンと共催 (内容は[お知らせ](#)をご覧ください)

[↑ Page Top](#)

| [イースクエアについて](#) | [持続可能な社会に向けて](#) | [事業内容](#) | [お知らせ](#) | [公開レポート](#) |

| [サイトマップ](#) | [個人情報の取扱いについて](#) |

© 2009 E-Square Inc. All Rights Reserved.
株式会社イースクエア tel 03-5777-6730 info@e-squareinc.com